

# 協会作成のひな形使い説明会

## 参加者には各種修了書を配布

医療安全管理

協会は医療安全管理指針の説明会を7月21日にM&Dホール、28日にサンスクエア堺、4日にホテル京阪京橋で開き、歯科医師・スタッフら200人以上が参加した。講師は社保研究部講師団。



上：熱心に話を聞く参加者＝7月21日、M&Dホール  
中：要点を解説する小澤氏＝7月28日、サンスクエア堺  
下：協会の作成したマニュアルを紹介する吉田氏＝4日、ホテル京阪京橋

昨年の診療報酬改定で患者への文書提供や内容の分かる領収書の発行などに加えて、第5次医療法改正による「医療の安全管理の義務化」では、病院に「医療安全管理指針の策定」や「院内感染

指針」「医薬品・医療機器の各種取扱いマニュアルの整備」「職員研修などの整備を義務化した。堺で講師を務めた小澤力副理事長は、政府が推進する「医療の効率化政策」と逆行する負担を

指針」「医薬品・医療機器の各種取扱いマニュアルの整備」「職員研修などの整備を義務化した。堺で講師を務めた小澤力副理事長は、政府が推進する「医療の効率化政策」と逆行する負担を

全面だけでなく、医療の衛生面などで患者からの通報だけでなく、従業員からの内部告発なども大いに予測される。各種マニュアルの整備は患者からの声で病院に不利益を生じさせないためだけに、政府の地域医療の崩壊政策から病院を守る予防線になると対策の重要性を訴えた。説明会では協会作成の各種ひな形を使用し、自院に応じたマニュアル整備の要点を解説した。説明会の参加者には、協会発行の「医療安全管理修了証」「院内感染対策講習修了証」を配布した。

医療必須

医療安全管理マニュアル

### 会員には無料で1冊お届け

協会社保研究部は、医療の安全管理の義務化への対策として、「医療の安全を確保するための指針」「院内感染対策の指針」「医薬品の安全管理体制」「医療機器の保守点検・安全使用に関する体制」などを記載した実用的なマニュアルとなっています。表紙を切り離して活用ください。



A 4判22ページ+付録

消えた年金、住民税増税と国保・介護保険料の大幅値上げ、引き上げがもたらされる消費税、格差社会、改憲、政治と力ネなど、様々な問題を抱える安倍政権の信任を問った参議院選挙は、自民党の惨敗、民主党の圧勝で第一党が初めて入れ替わる結果となった。協会の伊津進弘理事長は選挙結果を受けて談話を発表した。全文を紹介する。(編集部)



一方、批判の受け皿となった民主党は、生活重視という社会民主主義的

負担に戻す」「70歳以上の1割負担(一定所得者の2割)の現状維持」など、一致できる点も個別にはある。今後、日本経団連など企業からの献金獲得をめぐる磁場も動き、公約の実行には、様々な障害や困難が予想される。

## 安倍自公政権に厳しい審判

### 与野党逆転生かした新たな協会運動を

#### 参院選挙結果を受けて伊津進弘理事長が談話

大阪選挙区 大阪選挙区 比例票で見ても、自・公 161万票に 対し、反与党 票は223万 で、前回04年 の163万対184万よ りもいっそう差が拡大し た。

自民党の敗因には、年金記録問題、閣僚のスクランダル、暴言問題などのいわゆる「三点セット」も影響したと思うが、これらはいわば急性

症状のよつなもので、自公。政治の根本に根ざした慢性的要因があるように「年金制度の維持といっ

た本質的な問題を無視し、軍国主義の復活に固執している印象を与え有権者に懸念を抱かせた」(1日付「米紙ニューヨーク・タイムズ」と酷評されたように、外交姿勢に対する厳しい目も出始めている。

な路線を採用し、民意の期待を引き寄せた。ただ、マニフェスト等を見ると、診療報酬の総枠拡大を担う勢力とは言いがたく、開業医にとつては厳しい内容も散見されるが、「障害者自立支援法の1割負担凍結・応能

位置がどちらに振れるかは、ひとえに国民の世論と運動にかかっている。その意味で、協会

革新野党は国民生活の改善につながるよう、野党共闘の一致点を広げながら、多様な選択肢が国民に受け入れられるよう、いっそうの体勢建て直しに努めて欲しい。

## 府下全市町村議会へ要請

### 保険でよい歯科医療の実現求め

協会は現在、府下の全市町村議会へ「保険でよい歯科医療の実現を求め」意見書の採択を要請している。

医療費を抑制する効果があることを踏まえ、①払える患者自己負担にすること②良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること③安全で普及している歯科技術を保障がきくようにすることの3点を要望している。

(意見書ひな形)

保険でよい歯科医療の実現を求むる意見書(案)

歯や口腔の機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の厚生労働科学研究等で実証されています。その結果として医療費を抑制する効果があることが兵庫歯科医師会等で実証されています。

しかしながら、公的医療費の抑制により患者の自己負担が増大し保険で歯科診療を受けにくくなっています。国民は患者負担を減らしてほしいと切望しています。

また、実際に医療内容を左右する診療報酬は過去3回続けて引き下げられ、保険でより良く噛める入れ歯をつくることや、歯周病の治療・管理をきちんとすることが難しくなっています。そのうえ歯科では過去30年にわたり新しい治療法が保険にとり入れられていません。金属床の入れ歯、セラミックを用いたメタルボンド、レーザー治療などは普通に行われています。「保険のきく範囲をひろげてほしい」、これは患者・国民の切なる願いです。

よって、国および政府においては、医療費の総枠を拡大し、患者負担を増加させることなく、保険でよい歯科医療を確保するため、次の事項の実現がなされるよう強く要望する。

- 1、払える患者自己負担にすること。
- 2、良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること。
- 3、安全で普及している歯科技術を保障がきくようにすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成〇年〇月〇日 〇〇〇議会

(提出先)  
衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣

要請は地区組織が中心となって取り組み、「よりよく食べるはよりよく生きる」「みんなの願いは「保険できく範囲をひろげて」「どうする日本」の歯科医療、保険で十分な治療ができない」などのパンフレットを各会派に配布し、採択を求め動き掛ける。

求人 ハーモニックにおまかせ下さい

歯科医師 衛生士 助手 技工士

優秀な人材をご紹介します

常勤、アルバイト、パートに関わらず人材採用のお手伝いをさせていただきます。弊社にて事前に面接済の求職者の中からご希望の条件と合う方を探し、ご紹介致します。

ホームページ <http://harmonic-net.co.jp/index.html>

24時間受付

お気軽にお電話下さい

株式会社 ハーモニック (和田精密グループ)

フリーコール イーレごと  
TEL0800-1114510  
FAX06-6393-3232  
e-mail: osigoto@teeth.co.jp

担当: 下田  
532-0002 大阪市淀川区東三国1丁目12-15 辻本ビル7F  
有料職業紹介業 27-ユ-300406  
一般労働者派遣業 般-27-06-0054

① 求人票送付 → ③ マッチング (ハーモニックにて) ← ② 求職者が求職票送付

↓ 条件合意

④ 面接

⑤ 採用 ← ⑥ 不採用

※求人内容によりましてはご紹介が難しい場合がございますので予めご了承願います。